



校訓：進取 敬愛 剛健

児童像 【考える子 思いやる子 たくましい子】

英田っ子

学校だより 7月号

平成30年7月2日

校長 西田 素子

暑さに負けず、1学期のまとめをしよう！

蒸し暑い日が続いていますが、教室で体育館で、そしてプールで子どもたちの元気な声が響いています。1学期は、1年の基礎を固める時期です。学習面・生活面の土台となる基礎がしっかりしていれば、その上に力を積み重ねることができます。学期末にむけ、気を引き締めて1学期のまとめに取り組みせたいと思いますので、保護者の皆様、体調管理や家庭学習の定着にご協力のほど、よろしくお願い致します。



さて先週の木曜日、見守りボランティア、図書ボランティアの方々をお招きし、「ありがとう集会」を開きました。各学年からの感謝の気持ちをこめた発表と、全校で書いたメッセージカードのプレゼントがありました。メッセージを読みながら、地域の方に目や言葉をかけていただく有り難さを実感するとともに、英田っ子の素直で人のかかわりを楽しめる良さに改めて気付かされました。これからも、お世話になっている皆様に、一人一人が自分から挨拶することで、感謝の気持ちを伝えてほしいと思います。

【7月の目標】

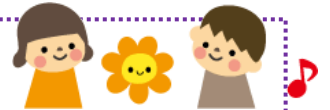
学習：「1回で伝わるように話す」「もう一度言えるように聴く」

→全体に伝わる声の大きさで、はっきり最後まで言えるようになりましょう。

聞き取った内容を自分でも言えたら素晴らしいです。しっかり聴いていた証拠ですね。

生活：「進んであいさつをしよう」「安全に気をつけよう」

→挨拶をした時、挨拶が返ってきた時、どんな気持ちになったかな？と考えることで、挨拶の大切さに気付かせたいです。廊下の歩き方にも気を付けさせたいです。



学びの足跡が残るノートにしよう！ ～ ノートの日「校長バージョン」～

英田小学校では、PTAと連携し、毎月10日を「ノートの日」と位置付け、国語や算数のノートをご家庭で見させていただき取組を進めています。先日、お家の方の温かなコメントが添えられているノートを目にし、何とも嬉しい気持ちになりました。保護者の皆様、ご協力ありがとうございます。（もちろんサイン等でも十分です。）

ノートは、自分の考えを書きながらまとめたり、分かったことを記録したりすることで、後から解き方を確かめたり、新しい学びのヒントを得たりする役割があります。学校では、友達と学び合って解決した学習過程（学びの足跡）が残るノートづくりをめざし、全校でノート指導を行っています。例えば、横書きのノートでは、右のような形式で、学年に応じた指導を行っています。

さあ、夏休みを前にラストスパート！ここで1学期終盤のみんなのノートを見せてもらうことにしました。主として算数のノートを、7月11日以降、全校分見せてもらいます。ご家庭でも7月10日、じっくりノートをご覧いただき、良い点を認め、励ましていただければと思います。

7/3

< 学習課題 >

算数などは問題文を書く。

㊦ 課題に対する自分の考えを書く。

㊧ 課題に対するまとめを書く。

㊨ 交流して気付いたことや感想など

今回重点的に見るのは、以下の点です。

①日付

②学習課題 赤の〈 〉で

③まとめ

※2年生以上は、線を定規で引いているか

